

審議事項として考えられる項目例

1 「個人」

「家族」

- ・ 少子高齢化、低成長経済の下での「家族」の機能・形態や家族観の変化 等

「就労等」

- ・ 低成長経済、グローバル化の下での雇用や起業の形態、労働観の変化 等

「ライフスタイル・価値観等」

- ・ 日本人のライフスタイル・価値観の変化の傾向とその特徴
- ・ 日本人の消費行動、貯蓄行動の態様の変化とその要因 等

「世代、社会階層」

- ・ 世代内及び世代間における経済的格差や価値観の差異の実態とその変化 等

2 「企業等」

低成長経済、グローバル化等の下での産業競争力や企業戦略の実態と今後の展望、いわゆる「日本型経営」の変容の実態

グローバル化の下での経済取引、金融取引の多様化の実態
新たな産業、ビジネスの実態 等

3 「地域（コミュニティ）」

少子高齢化、価値観の多様化、家族の機能・形態等の変化の下での地域（コミュニティ）の役割、民間非営利活動が果たす機能の実態 等

4 「情報化」

IT 化の進展の状況と、経済社会に及ぼしてきた影響及び今後の展望 等

5 「環境」

いわゆる地球環境問題の実態と展望 等